

千葉市立みつわ台北小学校増築地質調査委託土質柱状図 (NO. 1)

調査地 千葉市みつわ台3-5-1

調査年月日 昭和54年5月1日~54年5月5日

標高 M 孔内水位 G.L. - 3.00 M

技術者

標高 尺m	層厚 m	柱状 図	色調	土質名	観察	相対 密度	相対 稠度	現位置 試験深度 m	標準貫入試験					試験		採取 深度 m		
									深 度 m	N 値 回/cm	10cm毎の 打撃回数			N 値				
											10	20	30	40	50	い 乱 さ な	試 乱 し た	
1	0.50	0.50	茶灰	盛土	細礫を混入				1.15	4/30	1	1	2					
2			暗茶褐		浮石・スコリヤを混入 する。		やや軟	1.45	4/30	1	1	2						
3				ローム				2.15	4/30	1	1	2						
4			暗茶灰					2.45	4/32	1	1	2						
5	4.35	3.85	黄褐	砂混り粘土	凝灰質である			3.15	4/30	1	1	2						
6	4.60	0.25	黄褐灰	粘土質細砂	乱すと粘性土状になる		軟	3.45	3/30	1	1	1						
7					下部 砂分が主体と なる。			4.15	5/32	1	2	2						
8	7.80	3.20	乳灰	凝灰質粘土	見掛け含水やや多い、 風化パミス混入、 粘性を有する		軟	5.45	7/30	2	2	3						
9	9.10	1.30	暗茶褐		見掛け含水中位。			6.15	8/30	2	2	4						
10				細砂	淘汰され、粒径均一 な砂層。			7.45	3/30	1	1	1						
11								8.15	(28)	7	10	11						
12			暗黄灰		下部で見掛け含水 若干多くなる。		密実	9.45	(40)	12	13	15						
13	13.70	4.60	暗黄灰	粗中砂	見掛けやや含水多い、 粒度分布良好			10.15	(40)	11	14	15						
14	14.40	0.70	暗赤褐		見掛け含水やや多い、 全体に淘汰され粒径 均一な砂層で所々に シーム状の粘性土を 薄片状に挟在する。			11.15	(40)	10	15	16						
15			暗黄灰		曇母片を混入する。			12.45	(41)	6	12	15						
16			暗茶褐	細砂				13.15	(33)	6	12	15						
17								13.45	(21)	6	7	8						
18			暗黄灰					14.15	(31)	7	12	12						
19								14.45	(50)	15	25	10						
20			暗茶褐					16.38	(29)	6	9	24						
21								17.15	(45)	13	15	7						
22	21.36	(6.96)	暗灰		下部19m付近より中粒 砂を混入し、粒度分布 良好となる。		極密実	17.45	(50)	13	16	21						
23								18.15	(41)	10	14	17						
24								18.45	(50)	20	27	3						
25								19.15	(21)	20	27	1						
26								19.43										
27								20.15										
28								20.45										
29								21.15										
30								21.36										

6

調査件名 千葉市みつわ台小学校増築地質調査委託

地質柱状図 (No. 1)

調査場所 千葉市みつわ台 3-5-1

標高 仮B.M ±0Mより+0.01M

調査期間 昭和55年4月25日 ~ 55年4月26日

水位 (自然・孔内) Gr.L-7.02M

現場担当者

